

隼人学「持続可能な生活と地域を考える -3.11 後の私たち-」

世界でも「3.11」と呼称される東日本大震災は、甚大な被害を引き起こした戦後最大の事件であると同時に、私たちがこれまで当たり前のように思ってきた考え方や生き方に大きな問いを投げかけたという意味でも極めて大きな事件でした。豊かさとは何か、科学技術は万能なのか、国家は何のためにあるのか、開発は人を幸せにするのか、私たちの生活スタイルはこれでよいのか・・・そしてこれらの問いを伏せたままでは、私たちの地域を次に続く世代につなぎ持続させていくことはできないのではないかと、という問いです。

いま地域に生きる私たちは、すぐには答えは見つからなくても、こうした問いに向かい合っていかななくてはならないでしょう。今年度の「隼人学」では、この課題に向かい合いながら、持続可能な生活と地域の未来への希望を共に探っていきたいと思えます。

◆受講資格 どなたでも受講できます(霧島市民以外の方も可)。

◆受講料 2,000円(生涯学習センター会員も同額です。)

◆定員 100名

◆申込み方法 申し込みは、往復ハガキ・FAX・電子メールのいずれでもできます。裏面の申込書に記入の上、官製往復ハガキに貼付するか、FAXで申し込んでください。電子メールの場合は、申込書の各項目を書いて、送信してください。

受講料は、講座の初日に、受付で納めてください。

◆申込み・問い合わせ先 〒890-8504 鹿児島市紫原1丁目59-1

志學館大学 生涯学習センター(総務課)

電話：099-812-8501(代)

FAX：099-257-0308

E-mail life@shigakukan.ac.jp



\* 志學館大学生涯学習センター・会員制度について \*

1. ご案内の公開講座を受講されると、ご希望の方は本学生涯学習センターの会員になれます。年会費は1,500円(半年の場合1,000円)です。
2. 会員の方は、公開講座の受講料が半額免除(ただし、一部講座は除く)されます。また、大学図書館利用、食堂や学生ラウンジなどの学内施設がご利用いただけます。
3. さらに会員の方には、「志學館大学生涯学習センター通信」と公開講座等のご案内をお送りいたします。
4. 公開講座や連携講座の申し込みの際、あわせて入会を申し出てください。

テーマ:隼人学～持続可能な生活と地域を考える -3.11 後の私たち- ～

月	講義・学習内容	講師	所属	期日・会場
5月	開講式			5月12日(土) 9:30～11:30 天降川地区共同利用施設
	エコで生活スタイルを見直す地域活動	松田 正幸	出水市六月田下自治会長	
6月	持続可能な社会と鹿児島のこれから	永山 由高	鹿児島天文館総合研究所 Ten-Lab 理事長	6月9日(土) 10:00～12:00 志學館大学
7月	「東日本大震災後の福島」～故郷への想いをつなげる活動～	諏訪園 厚子	「うつくしま、福島の会」 会長	7月14日(土) 9:30～11:30 天降川地区共同利用施設
8月	脳卒中片麻痺への革新的リハビリテーション	川平 和美	霧島リハビリテーション センター長	8月11日(土) 9:30～11:30 天降川地区共同利用施設
9月	持続可能な社会と地域を考える～みんなでつくる本物の森～	川畑 巧	NPO 法人霧島ふるさと命の森をつくる会事務局長	9月8日(土) 9:30～11:30 天降川地区共同利用施設
10月	微生物を利用したエネルギー回収技術	山田 真義	鹿児島工業高等専門学校 都市環境デザイン工学科 講師	10月13日(土)9:30～11:30 鹿児島工業高等専門学校
11月	地域の持続的な発展とボランティア労働の課題	畑井 清隆	志學館大学 法学部 准教授	11月10日(土)9:30～11:30 鹿児島工業高等専門学校
12月	鹿児島・霧島の防災の現状と課題	井村 隆介	鹿児島大学 理学部 准教授	12月8日(土)9:30～11:30 鹿児島工業高等専門学校
1月	次の世代に伝えたい音楽	今林 三夫	きりしま吹奏楽団指揮者	1月12日(土)9:30～11:30 鹿児島工業高等専門学校
2月	シンポジウム	岩橋恵子 ほか	志學館大学 法学部 教授	2月9日(土)9:30～12:00 鹿児島工業高等専門学校
	閉講式			

----- き り と り -----

氏名				男・女
住所	〒			年齢
電話		FAX		歳
E-mail				
本学生涯学習センター入会	希望する		希望しない	
講座で特に聞きたいこと				



※住所等の個人情報は、資料等発送に使用させていただきます。